

佐藤正（まさむね）（評論家。明治十七年九月七日宮城県仙臺生れ（一八四一）。

明治四十二年巨磨田大學文科哲學科卒。鐵道院總裁官房勤務、東北帝

國大學講師、早大總長秘書を経て、大正七年教育新聞社を創りて社

長兼主幹となる。更に九年日本教育協會を興して専務理事就任。昭和

二年最初の普選に出馬して代議士當選。この海外教育協會理事など。

著書『日本人長所短所論』（大正二年四月十二日東京堂書店）、『才

イケン』の宗教思想』（大正二年八月十一日赤城正藏刊「ヤカギ叢書」）

『近代社會運動』（大正二年十月一日赤城正藏刊「ヤカギ叢書」）

『簡易習得學修法』（大正二年十一月十四日精文館書店）等。

